

全校児童が 運動を楽しめる 環境の整備と工夫

石川県小松市立荒屋あらかや小学校

全校児童数	151名(男子82名 女子69名)		
全クラス数	7	教職員数	11名(内体育専科0名)
地域スポーツ活動への参加(スポーツ少年団等)	有		
地域のスポーツ指導者の活用(年間延べ人数)	10人		

小学校

実践内容

取組時の課題と目的

1 取組時の課題

休み時間に体を動かして遊ぶ児童は多いものの、そのメンバーは固定化しており、全く運動しないで1日を過ごす児童との二極化状態にありました。また、児童の遊びは体育館で行うドッジボールが主で、体育館の使用日でない児童の運動の機会が少なくなっていました。

2 取組の目的

- ①休み時間に運動を楽しむ児童を増やす。
- ②「運動が好き」という思いをもつ児童を増やす。

取組の内容（右ページも参照）

1 教職員全員が同じ思いをもって

「『運動が好き』という思いをもつ児童を増やす」という目標を設定し、運動を敬遠している児童に運動の機会を与え、みんなで運動することが楽しいと感じられるようにするという事で教職員の共通理解を図りました。後述の内容は特別な取組ではありませんが、同じ思いをもって児童に接していくことで、取組の効果が高まりました。

2 “スポチャレいしかわ” への参加

石川県教育委員会が企画・運営している“スポチャレいしかわ”に全クラスが参加し、休み時間や放課後、少しの空き時間を利用して実施しています。リアルタイムで県内の学校と記録を競い合うことができ、児童の運動への関心・意欲が高まっています。記録を伸ばすことだけが目的になってしまうと、運動が苦手な児童への風当たりが強くなるのが懸念されます。そこで、「みんなで」どうすれば記録が伸びるかを考え、「みんなで」励まし合いながら記録にチャレンジし、体力とクラスの絆をアップさせるというスポチャレの目的を教職員と児童で共通理解をしました。記録を校内に掲示したり、学期に1回“スポチャレ集会”を実施し、各クラスで交流したりして、児童のやる気が持続するようにしています。

3 スポーツイベントの企画

体育委員会が中心となって、みんなが運動を楽しめるようなスポーツイベントを計画・実行しています。これまでに、ドッジボール大会、ケイドロ大会、おにごっこ大会等を行っています。どの大会も自由参加ですが、児童へ声かけをした結果、たくさんの児童が参加したり応援し

たりする姿が見られ、盛り上がりました。学年に差があっても一緒に楽しめるようにルール工夫もしています。

4 外遊びの奨励

天気の良い日はグラウンドで遊ぶように声かけをしています。可能な限り教職員が児童と一緒に遊ぶようにし、教職員が子どもの頃に親しんだ“Sケン”等の遊びを紹介し、遊びのバリエーションが増えるようにしています。運動を敬遠しがちな児童でも、教職員が外に出ることでグラウンドに足が向くということが多くあります。

●工夫したこと

- ①児童のやる気を喚起・継続させるために、記録の伸びや自分のがんばりを楽しみながら目に見える形で残していけるような各種検定カード、持久走カードを作成しました。グラウンド1周につき1マスを塗り、148周すると小松市最北の本校から最南の小学校まで、小松市縦断を達成できる持久走カードは、特に効果がありました。
- ②前述のように、運動を敬遠していた児童も運動に親しめるように「みんなで」という意識を大切にしました。運動が上手い・下手ではなく、運動量を増やすことを全教職員で共通理解し、児童に働きかけをしています。また、児童同士で誘い合ったり、教え合ったりできるような働きかけも大切にしています。

取組の成果（右上の表を参照）

この4年間で、1週間の総運動時間が60分未満の男女の割合が大幅に減少しました。それに伴い、1週間の総運動時間、体力合計点も男女ともに上昇しています。地域のスポーツ少年団の方々の熱心な働きかけによって、加入する児童数も増え、運動量の増加につながっています。

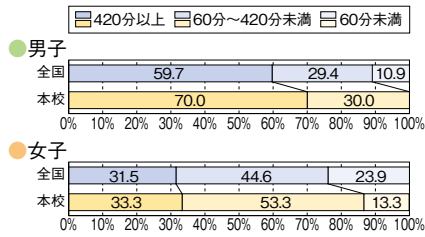
今後の課題

- ①各種スポーツイベントを通して、ドッジボール以外の遊びを経験させることができました。しかし、まだまだ遊びのバリエーションは多くありません。引き続き、様々な運動遊びを紹介していきたいです。
- ②特別な取組ではありませんが、継続することで成果が出つつあります。現状に満足せずに、しっかりと取組を継続・工夫・改善していきたいです。

●1週間の総運動時間

		H21	H24
60分未満の割合 (%)	男子	10.0	0.0
	女子	42.9	13.3
	合計	23.5	8.0
1週間の総運動時間 (分)	男子	648.3	1453.3
	女子	214.4	423.3

●1週間の総運動時間の分布 (H24)



●体力合計点と総合評価の割合

	男子		女子		
	H21	H24	H21	H24	
体力合計点(点)	55.6	59.5	53.8	58.3	
総合評価(段階別)	A	20.0	33.3	0.0	37.5
	B	30.0	33.3	50.0	18.8
	D	20.0	8.3	50.0	12.5
	E	10.0	8.3	0.0	6.3
	AB-DE	20.0	50.0	0.0	37.5

全校で“スポチャレいしかわ”にチャレンジ

県内の小学校はもちろん、校内でもクラス同士で刺激しあいながら、運動への意欲を高めています。



体育委員会を中心としたスポーツイベントの企画・実施

「全校に運動の楽しさを伝えること」を体育委員会の目標に掲げ、委員会活動を行っています。



児童への外遊びの奨励 ～教職員が遊び方のモデルに～

児童に外遊びを奨励するためにも、教職員が遊び方のモデルを示したり、一緒に遊んだりして、外遊びが活性化するようにしています。

